

チャブ保険カップ 第9回静岡県企業対抗ゴルフ大会 競技規則

- | | | | | | | |
|------------------------------|---|-------------|-----------|-------------|---------|--|
| ☐ 開催日 | 2026年8月11日（火・祝） | | | | | |
| ☐ コース | 葛城ゴルフ倶楽部・山名コース・キャディー付（Kグリーン）
・宇刈コース・セルフ（Kグリーン） | | | | | |
| ☐ 距離 | 山名 | レギュラー／6.504 | シニア／6.159 | レディース／5.215 | （各パー72） | |
| | 宇刈 | 〃 6.366 | 〃 5.845 | 〃 5.158 | 〃 | |

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則とこのローカルルールと競技の条件を適用する。
本書に記載の無い事項や追加変更がある場合は競技規定やプレイヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に記載されるので必ず参照すること。
ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に別に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールと競技の条件の違反の罰は「一般の罰（2罰打）」となる。

ローカルルール・山名／宇刈共通

1. アウトオブバウンズ（規則18.2）
アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。
2. 異常なコース状態（動かさない障害物を含む）（規則16）
 - (a) 修理地
 - 1) 白線又は青杭によって囲まれた区域。
 - (b) 動かさない障害物
 - 1) 排水溝
 - 2) 複数の動かさない障害物が接している場合、それらはひとつの動かさない障害物として扱われる。
 - 3) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。
3. プレー禁止区域
電磁誘導カート用の2本のコンクリート軌道は、全幅をもってプレー禁止区域であり、異常なコース状態として扱われる。規則16.1fに基づき、そのプレー禁止区域による障害からの罰なしの救済を受けなければならない。
4. パッティンググリーン
規則13.1 fに基づき救済を受ける目的外のグリーンとは、カラーを含むものとする。
5. クラブと球
 - (a) ストロークを行うために使うドライバーはR&Aが発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。
ローカルルールひな型G-1を適用する。
 - (b) ストロークを行うときに使用する球はR&Aが発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。
このローカルルールの違反の罰：失格
6. プレーの一時中断と再開（規則5.7）

通常のプレー中断：短いサイレンを繰り返し通報する。

険悪な気象状況による即時中断：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。

プレーの再開：1回の長いサイレンを鳴らして通報する。
7. 練習(規則5.2)

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

 - ・終了したばかりのグリーンやその近くで練習ストロークを行う。
 - ・終了したばかりのグリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってグリーン面をテストする。
 - ・練習グリーンやその近くで練習ストロークを行う。

※ハーフ休憩時にパターの練習はできません。
8. キャディー
プレーヤーはラウンド中に委員会によって指定された者以外をキャディーとして使ってはならない。
このローカルルールの違反に対する罰：違反のあったホールに対して一般の罰を受ける。違反がホー

ルとホールの中で起きたり、ホールとホールの間まで続く場合、プレーヤーは次のホールで一般の罰を受ける。

9. シューズの使用

ローカルルールひな型G - 7を適用する。

10. アドバイス

プレーヤーは同じチーム内のパートナーおよびキャディからアドバイスを受けることができる。

アドバイスによってプレーが遅延した場合はペナルティの対象になる。

山名コースローカルルール

11. アウトオブバウンズ (規則18.2)

No 2 ホールにおいて、第1打がOBまたは紛失球の場合、前進4打を適用しなければならない。

12. ペナルティーエリア(規則17)

5番、17番にあるペナルティーエリアの中に球がある場合(見つかっていない球がそのペナルティーエリアに止まったことが分かっている、または事実上確実である場合を含む)、プレーヤーには次の選択肢があり、それぞれ1罰打で

(a) 規則17.1に基づき救済を受ける。

(b) またはドロップゾーンにドロップすることができる。このドロップゾーンは規則14.3に基づく救済エリアである。

13. 送電線によって方向を変えられた球

14番ホールをプレー中に、プレーヤーの球が送電線に当たったことが分かっている、または事実上確実な場合、そのストロークはカウントせず、プレーヤーは罰なしに、元の球か別の球をそのストロークを行った箇所からプレーすることにより、そのストロークを再プレーしなければならない。(規則14, 6参照) プレーヤーがそのストロークを再プレーしたが、誤所からプレーした場合、プレーヤーは規則14, 7に基づいて一般の罰を受ける。プレーヤーがそのストロークを再プレーしなかった場合、プレーヤーは一般の罰を受け、そのストロークをカウントするが、誤所からプレーしたことにはならない。

競技の条件

1. スコアカードの提出

プレーヤーのスコアカードは、プレーヤーの両足が所定のスコアリングエリアから出た時点で委員会に提出されたことになる。スコアカードを提出する前にスコアリングエリアを離れる必要のあるプレーヤーは、スコアリングオフィシャルにその意思を告げなければならず、そしてすぐに戻らなければならない。

2. 競技終了時点

本競技は競技委員長の成績発表をもって競技終了とする。

3. タイスコアの決定

●団体戦 (以下の順で決定する。)

1) 4番目の選手のスコア (4番目の選手に失格者が出ている場合、またはチーム構成が3名の場合は下位順位とする。)

2) 1番スコアの良い選手、順に2番・3番目のスコア。

3) 1番の選手のスコアのマッチング・スコアカード方式 (個人戦と同じ)

※同一チーム内で同じスコアの選手がいる場合は、スコアカードを先に提出した選手のスコアを採用する。

●個人戦 (マッチング・カード方式)

1) No.10～No.18ホールの合計スコア

2) No.13～No.18ホールの合計スコア

3) No.16～No.18ホールの合計スコア

4) 18番ホールのスコア

5) No.4～No.9ホールの合計スコア

6) No.7～No.9ホールの合計スコア

7) 9番ホールのスコア

8) 競技委員会によって決定。

注 意 事 項

1. 使用ティーマークは、
山名コース レギュラー（白）、シニア（シルバー）、レディース（赤） を使用する。
宇刈コース レギュラー（白）、シニア（シルバー）、レディース（赤） を使用する。
ティーショットはシニアティー・レディースティーが前方にあるので安全を考慮し、ティーショットは、RT・ST・LTの順番で行ってください。※途中での使用ティーの変更は認めません。
2. 先行の組との間隔を不当にあげない事、1ホール以上空いた場合など、注意・警告の上その組の選手全員にペナルティを与えます。
3. 天候の状況により、競技を短縮する事がある。
4. **ラウンド中緊急時以外の携帯電話、タブレット他、電子機器（距離計測器除く）の使用を禁止する。**
5. キャディバック以外にセルフバックの使用は禁止します。
6. 打放しの練習場においては備付の球を使用し、スタート前の練習は1人1カゴ（30球）までとします。
7. **競技中の飲酒を禁止します。**
8. タバコ及び電子タバコは喫煙場所以外での使用を禁止する。
※カート移動中の喫煙は禁止する。
9. ハーフ食事休憩が入ります。
10. **朝クラブハウレストラン、スタート売店は6：30から営業しています。※軽食のみ。
(スタートハウスへの飲食持ち込みはできません。)**
11. 表彰式は上位3チームのみで行います。
◇ クラブハウスオープン 6：00
◇ 練習場 6：00

競技委員長 中村 泰紀